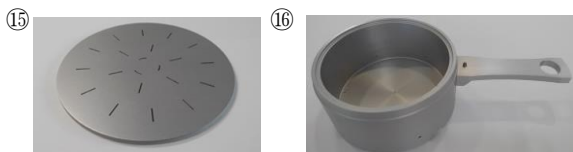


機械器具 69 歯科用蒸和器及び重合器
 一般医療機器 歯科技工用成型器 JMDNコード 70750010
トラック-P サーモフォーミング ユニット

【警告】

ヒーターは高温になるため、ヒーターには触れないこと。

【形状・構造及び原理等】

- ① 赤外線ヒーター
- ② 液晶タッチパネル
- ③ メインスイッチ
- ④ フォイルレセプション 挿入口
- ⑤ フォイルフレーム固定箇所
- ⑥ 温度センサー
- ⑦ レール
- ⑧ ステンレスペレット収集受け
- ⑨ 電源接続コネクタ（側面）
- ⑩ フォームポット一式
- ⑪ コンプレッサー接続口、プレッシャーレギュレーター
- ⑫ 電源ケーブル
- ⑬ フォイル固定リング
- ⑭ フォイルレセプション
- ⑮ モデルプレート
- ⑯ フォームポット

【品目仕様等】

ユニット寸法	320(H) x 350(W) x 430(D) mm
ユニット重量	18.9kg
使用フォイル寸法	直径 125mm、厚さ 0 - 5.5mm
フォームポット寸法	内径 101mm、内高 44mm
電源電圧	100V
電源周波数	50/60Hz
消費電力	本体 380W、ヒーター280W
センサー感知温度	240℃以下
圧力	6bar

【使用目的又は効果】

熱可塑性材料を加圧によって成型し、義歯床又は補綴物を作製するために用いる。

【使用方法等】

詳細な捜査方法は、添付の取扱説明書を参照する。

- 1、使用準備
 - 1) プレッシャーレギュレーターを本体に取付け、その後圧力チューブを本体に接続する。
 - 2) 重さに十分耐える水平な台上に本体を設置する。
 - 3) 電源コードを所定通りに接続する。
- 2、使用方法
 - 1) メインスイッチを ON にし、液晶タッチパネルの表示に従って温度センサーに汚れがないか確認する。
 - 2) 液晶タッチパネルの表示に従ってシート（熱可塑性材料）を選択する。
 - 3) 選択したシートをフォイルレセプションにのせ、フォイルリングで固定する。また、フォームポッドに散弾及び模型をセットする。
 - 4) フォイルレセプションを、本体のフォイルレセプション挿入口に入れ、赤外線ヒーターの下まで押し込む。
 - 5) フォイルレセプションが正しい位置に差し込まれると、自動的に加熱が開始される。温度が、設定温度の 10℃手前に達するとシグナル音が鳴る。
 - 6) 設定温度に達すると、自動的にフォイルレセプションが移動し、模型上に降り、同時に加圧が始まる。
 - 7) 液晶タッチパネルに表示された時間が経過するまで冷却を行う。シリンダーが上昇したのを確認し、フォイルレセプションをフォームポッドごと引き出す。
 - 8) 電源コードを電源コンセントから外す。

【使用上の注意】

- 1、医用電気機器の使用上（安全及び危険防止）の注意事項
 - 1) 熟練した者以外は機器を使用しない。
 - 2) 機器を設置する時は、次の事項に注意する。
 - 2)-1 水のかからない場所に設置する。
 - 2)-2 気圧、温度、湿度、風通し、日工、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気等により悪影響を及ぼすおそれのない場所に設置する。
 - 2)-3 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等、安定状態に注意する。
 - 2)-4 化学薬品のある場所やガスの発生する場所には設置しない。
 - 2)-5 電源の周波数と電圧及び許容電流（又は消費電力）に注意する。
 - 2)-6 電源の状態（放電状態、極性等）を確認する。
 - 2)-7 アースを正しく接続する。
 - 3) 機器を使用する前は、次の事項に注意する。
 - 3)-1 スwitchの接触状態、極性、ダイヤル設定、メーター類などの点検を行い、危機が正確に作動することを確認する。
 - 3)-2 アースが安全に接続されていることを確認する。
 - 3)-3 すべてのコードの接続が正確でかつ安全であることを確認する。

取扱説明書等を必ずご参照ください

- 3)-4 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険を起こす恐れがあることから、併用するには十分注意する。
- 3)-5 電池・電源を確認する。
- 4) 機器を使用中は、次の事項に注意する。
- 4)-1 診断・治療・加工に必要な時間・量を超えないように注意する。
- 5) 機器を使用後は、次の事項に注意する。
- 5)-1 定められた手順により、操作スイッチやダイヤルなどを使用前の状態に戻したのち、電源を切る。
- 5)-2 コード類の取外しの際、コードを無理やり引抜く等、無理な力をかけない。
- 5)-3 保管場所については以下の事項に注意する。
- ① 水のかからない場所に保管する。
 - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日工、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気等により悪影響を及ぼすおそれのない場所に設置する。
 - ③ 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）等、安定状態に注意する。
 - ④ 化学薬品のある場所やガスの発生する場所には保管しない。
- 5)-4 付属品、コード、コネクタ等は清潔にしたのち、整理してまとめておく。
- 5)-5 機器を必ず清潔にしておく。
- 6) 故障と思われた時には、いじらず、修理は専門業者に任せる。
- 7) 機器を改造しない。
- 8) 保守点検
- 8)-1 機器及び部品は必ず定期点検を行う。
- 8)-2 しばらく使用しなかった機器を再使用する時は、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認する。

2、その他の注意事項

- 9) 本製品は 15℃以上の作業環境温度で作動させる。
- 10) ヒーターには触れない。
- 11) 常に監視下で作動させる。
- 12) 本製品の周囲に、可燃性のものを置かない。
- 13) 本来の目的以外の材料は使用しない。
- 14) 本製品に用いるシートは直径 125mm、及び最大 6mm の厚さの適正な歯科用熱形成素材のみを使用してください。不適正な素材を使用した場合に起こった不具合に関しては、一切の保証はできません。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- 1) 室温及び水のかからない乾いた場所に保管する。
- 2) 長期保管した時は、作業開始前に点検をする。
- 3) 熟練した者以外が触れぬよう、適切に保管する。

【保守・点検に係る事項】

1、清掃

- 1) 清掃、点検及び修理又は移動を行う際は、必ず電源を取り外して行う。

2、保守・点検

- 1) 機器及び部品は必ず定期点検を行う。
- 2) しばらく使用しなかった機器を再使用する時は、使用前に必ず装置が正常にかつ、安全に作動することを確認する。
- 3) 取扱説明書を参照して点検する。
- 4) レギュレーターにはコンプレッサーに含まれる水を分離する

水滴がついている。水槽の最高水位の位置を超えないように適時排出する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：フォレストudent・ジャパン株式会社

住所：〒107-0052

東京都港区赤坂 2-10-12 生駒硝子ビル 2F

電話番号：03-6277-6980 FAX 番号：03-3568-8864

製造業者：FORESTADENT Bernhard Forster GmbH

(フォレストudent バーンハードフォースター社)

国名：ドイツ

取扱説明書等を必ずご参照ください